



一覧階層表示プラグイン

利用マニュアル



2023年 6月 14日 第9版
M-SOLUTIONS

【一覧階層表示プラグイン】

一覧画面を設定内容に応じ階層表示し、
データのアクセシビリティを向上します。

一覧階層表示プラグインは、レコードデータをもとに複数階層表示することができます。

キーワード設定により閲覧製を向上できます。

テーブル項目による階層表示を行うこともできます。

※ 1ドメイン1契約で、複数のアプリでご利用いただけます。複数のドメインでご利用の場合は、別途ご契約が必要となります。

「グループ」による階層表示

TREEのタイトル (項目00)	表示項目	作成者	更新者	レコード番号
1)				
▼ a1				
▼ 森晴彦				
▼ c10				
▼ d3				
▼ e4				
表示項目11	表示項目11	森晴彦	森晴彦	11
表示項目10	表示項目10	森晴彦	森晴彦	10
表示項目9	表示項目9	森晴彦	森晴彦	9
▶ e3				
▶ e2				
▶ d1				
▶ c1				
▶ a2				
▶ トップデータ明細				

設定内容

カテゴリ項目の設定

カテゴリタイプ
グループ ▼

項目名	ソート
CAT_CODE1 ▼	昇順 ▼
更新者 ▼	降順 ▼
CAT_CODE3 ▼	降順 ▼
CAT_CODE4 ▼	降順 ▼
CAT_CODE5 ▼	降順 ▼

キーワード
▼

最大5個の項目を階層化。
並び順の指定も設定できます。

「キーワード」による階層表示

キーワード選択001

キーワード	更新者	作成者	CAT_CODE1	更新日時	カテゴリー	チェックボックス	複数選択
▼ sample1							
2レベル3	森晴彦	森晴彦	2レベル3	2018-01-08 1:44		SELECT1 SELECT3 SELECT4	sample1 sample3 sample4
2レベル2	森晴彦	森晴彦	2レベル2	2018-01-08 1:44		SELECT1	sample1
データ006	森晴彦	森晴彦	データ006	2018-01-08 1:44		SELECT1 SELECT2	sample1 sample2
データ003	森晴彦	森晴彦	データ003	2018-01-07 21:34		SELECT1 SELECT2 SELECT3 SELECT4	sample1 sample2 sample3 sample4
▼ sample2							
2レベル1			2レベル1	2018-01-08 1:44		SELECT2	sample2
データ006	森晴彦		データ006	2018-01-08 1:44		SELECT1 SELECT2	sample1 sample2
データ003						SELECT1 SELECT2	sample1 sample2
トップデータ明細							
▶ sample3							
▶ sample4							
▶ (空)							

複数のキーワードに該当している場合、それぞれの項目に表示されます。

「テーブル項目の内容」による階層表示

テーブルの指定項目を表示する際に、関連事項として親フィールド指定ができます。

項目 003

TREEのタイトル (SUBTABLE)

表示項目	番号	作業者	更新者
表示項目26	26		森晴彦
サブテーブル	4	森晴彦	森晴彦
▼ 1-1			
▼ 1-2			
1-3			
1-3			
1-3			
▼ 1-3			
1-4			
▼ 1-4			
▶ 1-5			
▼ 2			
2-1			
2-2			
2-3			

親フィールド指定の場合

カテゴリ	詳細	CAT_CODE5	表示項目	更新者	作成者
▶ a1					
▶ a2					
▼ サブテーブル					
▼ (空)					
▼ サブテーブル	サブテーブル		サブテーブル	森晴彦	森晴彦
1-1					
1-2					
1-3					
1-3					
1-3					
1-3					
1-4					
1-4					
1-5					
1-6					
1-6					
2					
2-1					
2-2					
2-3					

親フィールド指定なしの場合

kintoneへのインストール手順

① kintone画面右上の歯車マークをクリック

② kintoneシステム管理をクリック

③ プラグインをクリック

④ 読み込むをクリック

⑤ 参照をクリックし、ダウンロードしたプラグインを選択

⑥ 読み込むをクリック

⑦ 「読み込んだプラグイン」項目に当該プラグインが表示されているか確認してください

※画像のプラグインは例です

読み込んだプラグイン	プラグイン名	説明
	ルックアップコピー先反映プラグイン ver1.1.15 バージョン:1	ルックアップコピー元のデータ更新内容をコピー

参考:kintoneヘルプ (<https://jp.cybozu.help/k/ja/>)

kintone ヘルプ > 管理者ヘルプ > プラグインの管理 > プラグインを追加/削除する(システム管理)

アプリへの設定手順

① プラグインを設定するアプリを開き
画面右の歯車マークをクリック



② 設定タブをクリック



③ プラグインをクリック



⑤ 表示されたプラグインから
アプリに設定したいプラグイン
の左側にを入れ画面右下の
プラグインの「追加」ボタンをクリックする



⑥ 追加されたプラグインの歯車マーク
をクリックし、プラグインの設定に進む



プラグイン [?ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用する
利用可能なプラグイン

④ + 追加するをクリック

+ 追加する



プラグイン [?ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを
利用可能なプラグインの登録は、[kintoneシステム管理](#)から行います (kintoneのシス

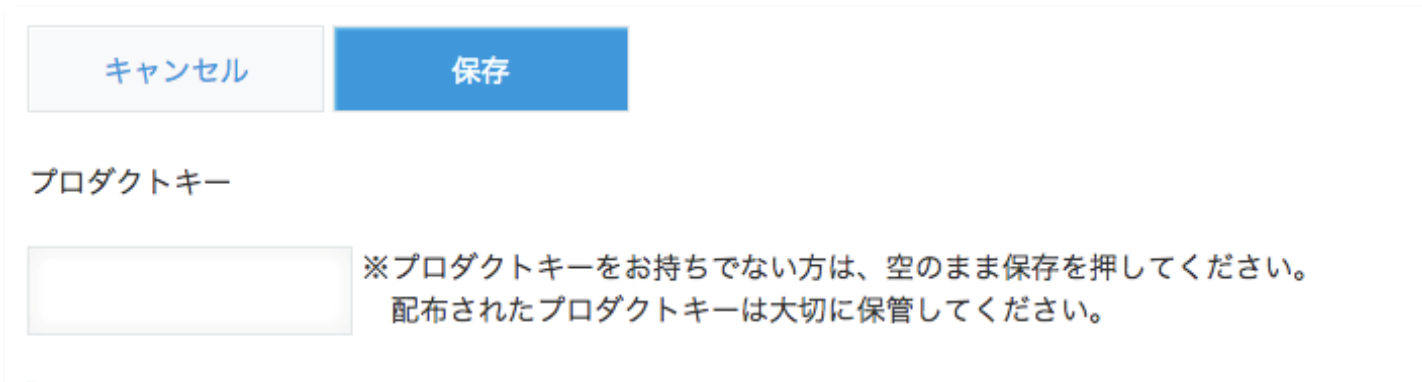
+ 追加する

状態	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	検索拡張プラグイン ver1.7.0		必須項目が このプラグ

プロダクトキー設定方法

プロダクトキーは保存時に自動生成されます。

プラグインを複数アプリに適用する場合、生成されたプロダクトキーをコピーし貼り付けて保存してください。



The screenshot shows a dialog box with two buttons at the top: 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save). Below the buttons is the label 'プロダクトキー' (Product Key). Underneath is an empty text input field. To the right of the input field is a note: '※プロダクトキーをお持ちでない方は、空のまま保存を押してください。配布されたプロダクトキーは大切に保管してください。' (Note: If you do not have a product key, please save as is. Please carefully store the distributed product key.)

※初回設定時にプロダクトキーが表示されますので、忘れないよう保管してください。プロダクトキーがわからなくなってしまった場合は、サポートへお問い合わせいただきドメインをお知らせください。

プラグイン設定画面イメージ

カテゴリ表示一覧設定

カテゴリ表示に関する設定一覧の設定を行ってください。

「作成」ボタンをクリックすると、この画面から一覧を追加できます。

複数の一覧を設定する場合は追加（+）ボタンをクリックしてください。

新しい一覧

一覧名 要素ID 表示件数 件表示

基本情報の設定

基本情報を指定してください。

※追加したフィールドが表示されない場合は、アプリの設定を一度保存してください。

表示項目名 タイトル 表示幅

カテゴリ項目の設定

カテゴリタイプ

グループ

グループ

項目名	ソート
作成日時 <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
更新日時 <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
レコード番号 <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
顧客番号 <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
担当者氏名 <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>

1 カスタムView分

キーワード

表示フィールドの設定

<input type="checkbox"/>	フィールド名	フィールドタイプ	幅	文字の位置
<input type="checkbox"/>	レコード番号	RECORD_NUMBER	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	作業者	STATUS_ASSIGNEE	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	結合結果	SINGLE_LINE_TEXT	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	更新者	MODIFIER	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	作成者	CREATOR	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	担当者氏名	SINGLE_LINE_TEXT	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	更新日時	UPDATED_TIME	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	カテゴリ	CATEGORY	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	チェックボックス	CHECK_BOX	<input type="text"/>	左寄せ <input type="text"/>

テーブル項目の設定

テーブル名 表示フィールド 関連付け親データ指定フィールド 関連付けフィールド

+

設定項目 共通部分

一覧名	要素ID	表示件数		作成
階層表示一覧	levellist	100	▼ 件表示	

基本情報の設定

基本情報を指定してください。
※追加したフィールドが表示されない場合は、アプリの設定を一度保存してください。

表示項目名	タイトル	表示幅
会社名	お客様名	

共通部分	一覧名	作成する一覧の名前を指定します。
	要素ID	一覧の要素IDを指定します。
	表示件数	一覧に表示する件数を設定します。
基本情報	表示項目名	一覧にメインで表示させたい項目を指定します。
	タイトル	メインで表示させたい項目に対し、任意のタイトルを設定します。
	表示幅	フィールドの表示幅を設定します。

設定項目 カテゴリ項目

カテゴリ項目の設定

カテゴリタイプ
グループ

グループ

項目名	ソート
都道府県	昇順
確度	昇順
	昇順
	昇順
	昇順

キーワード
確度

カテゴリ項目	カテゴリタイプ	複数階層表示させる方法を設定します。 グループ キーワード
	項目名	階層化させるためのキーとなる項目名を指定します。 (カテゴリタイプがグループのとき)
	ソート	指定した項目のごとの表示順を設定します。 (カテゴリタイプがグループのとき)
	キーワード	表示をカテゴリ化するキーワードを設定します。 (カテゴリタイプがキーワードのとき)
	表示フィールドの設定	一覧に表示させたいフィールドを任意で指定します。

表示フィールドの設定

<input type="checkbox"/> フィールド名	フィールドタイプ	幅	文字の位置
<input checked="" type="checkbox"/> レコード番号	RECORD_NUMBER	<input type="text"/>	左寄せ
<input type="checkbox"/> カテゴリ	CATEGORY	<input type="text"/>	左寄せ
<input type="checkbox"/> 確度	DROP_DOWN	<input type="text"/>	左寄せ

設定項目 グループ&テーブル項目 表示、関連付けフィールド指定 1

テーブル項目の設定

テーブル名	表示フィールド	関連付け親データ指定フィールド	関連付けフィールド
メールスレッド ▼	メールタイトル ▼	親メールID ▼	メールID ▼

テーブル項目	テーブル名	テーブルデータを設定します。
	表示フィールド	表示させる項目名を指定します。
	関連付け親データ指定フィールド	テーブル項目に対し親子関係を持たせることができ、親となる項目を指定します。
	関連付けフィールド	親データに指定された項目に対し、子データとなる項目を指定します。

設定項目 グループ&テーブル項目 表示、関連付けフィールド指定 2

・設定

テーブル項目の設定

テーブル名	表示フィールド	関連付け親データ指定フィールド	関連付けフィールド
メールスレッド	メールタイトル	親メールタイトル	

・テーブルデータ

メールタイトル	親メールタイトル	メール本文
お見積りの件		お見積りをお願いいたします。
Re: お見積りの件 1	お見積りの件	お見積り書を添付いたします。 ご査収ください。
Re: お見積りの件 2	お見積りの件	失礼いたしました。 正しくはこちらのお見積り書になります。
Re: お見積りの件 3	お見積りの件	先ほどのメールのパスワードになります。

・表示指定フィールド指定を活用

・表示

お客様名

北海道
▼ A
▼ 北海道株式会社
▼ お見積りの件
Re: お見積りの件 1
Re: お見積りの件 2
Re: お見積りの件 3
▼ B

- ・ 関連付け親データ指定フィールドで親データに指定した項目を元に、表示フィールドで指定された項目が階層表示されている。

設定項目 グループ&テーブル項目 表示、関連付けフィールド指定 3

・設定

テーブル項目の設定

テーブル名: メールスレッド

表示フィールド: メールタイトル

関連付け親データ指定フィールド: 親メールID

関連付けフィールド: メールID

・テーブルデータ

メールタイトル	メールID	親メールID	メール本文
お見積りの件	0001		お見積りをお願いします。
Re: お見積りの件 1	0002	0001	お見積り書を添付いたします。 ご確認ください。
Re: お見積りの件 2	0003	0001	失礼いたしました。 正しくはこちらのお見積り書になります。
Re: お見積りの件 3	0004	0001	先ほどのメールのパスワードになります。

・関連付けフィールド指定を活用

・表示

お客様名

北海道

A

北海道株式会社

お見積りの件

Re: お見積りの件 1

Re: お見積りの件 2

Re: お見積りの件 3

B

・関連付け親データ指定フィールドで親データに指定した項目を元に、表示フィールドで指定された項目が階層表示されている。

「テーブル項目の内容」による階層表示1

■ 階層表示

● グループ

指定された複数項目を指定順番に階層表示します。最大項目数 = 5 項目です。

指定できる項目は、次の通り。

RECORD_NUMBER , CREATED_TIME , UPDATED_TIME , SINGLE_LINE_TEXT , NUMBER , CALC ,
CREATOR, MODIFIER, LINK, DATETIME, RADIO_BUTTON, DROP_DOWN, DATE, TIME, STATUS

● キーワード

1 項目に設定されている複数個のキーワード毎に一覧を表示します。

複数選択要素（チェックボックス、マルチ選択、マルチ行）を含み項目は、次の通り。

CHECK_BOX, MULTI_SELECT, CATEGORY, RADIO_BUTTON, DATE, TIME, DROP_DOWN, CREATOR,
MODIFIER, USER_SELECT, ORGANIZATION_SELECT, GROUP_SELECT, MULTI_LINE_TEXT,
SINGLE_LINE_TEXT

グループ、キーワードでそれぞれ指定できる項目については、次ページの表を合わせてご参照ください。

■ テーブル項目階層表示について

- テーブル項目内の1項目をレコード項目より下層に表示します。
- さらに、親フィールドを指定することで、さらに階層表示ができます。

「テーブル項目の内容」による階層表示2

グループ、キーワードで指定できる項目は以下の通りです。

フィールドタイプ		グループ	キーワード
レコード番号	RECORD_NUMBER	○	
作成日時	CREATED_TIME	○	
更新日時	UPDATED_TIME	○	
作成者	CREATOR	○	○
更新者	MODIFIER	○	○
文字列(1行)	SINGLE_LINE_TEXT	○	○
文字列(複数行)	MULTI_LINE_TEXT		○
数値	NUMBER	○	
計算	CALC	○	
ラジオボタン	RADIO_BUTTON	○	○
ドロップダウン	DROP_DOWN	○	○

フィールドタイプ		グループ	キーワード
チェックボックス	CHECK_BOX		○
複数選択	MULTI_SELECT		○
日付	DATE	○	○
時刻	TIME	○	○
日時	DATETIME	○	
リンク	LINK	○	
ユーザー選択	USER_SELECT		○
組織選択	ORGANIZATION_SELECT		○
グループ選択	GROUP_SELECT		○
ステータス(プロセス管理)	STATUS	○	
カテゴリー(カテゴリー)	CATEGORY		○

期限切れについて

トライアル期限や、契約期日を超過してご利用の場合、アプリの一覧画面で下記ダイアログが表示されアプリを利用することができません。

その場合、アプリからプラグインを削除するか、ご契約の更新をお願いいたします。

The screenshot shows a dialog box with a red header and two numbered instructions. The header text is partially blurred but includes the word 'の有効' (validity) and '期間が終了しました。' (period has ended). The first instruction mentions contacting the sales department to purchase a license key. The second instruction mentions disabling the plugin via the app settings menu. There are two blue buttons: 'お問い合わせ' (Contact Us) and 'アプリの設定 > プラグイン' (App Settings > Plugin). At the bottom, there is a red button that says 'お困りの場合はこちら' (Click here if you are having trouble).

**の有効
期間が終了しました。**

① 利用を再開される場合は、販売元へご連絡いただき、ライセンスキーをご購入ください。

[お問い合わせ](#)

① プラグインの利用を解除する場合は、アプリの設定 > プラグインのメニューより、プラグインの利用を解除ください。
※アプリの設定を行う権限がない場合は、kintoneの管理者様にご確認ください。

[アプリの設定 > プラグイン](#)

[お困りの場合はこちら](#)

注意事項

- kintoneモバイルアプリからの動作は非対応です。
- ゲストスペースに対応しています。
- モバイル端末に対応していません。
- セキュアアクセスに対応しています。
- SAML認証に対応しています。
- Basic認証に対応しています。
- LGWAN環境に対応しています。